

氏名	東口 晴菜	部署	看護学科	職名	助手
研究分野	成人看護学				
学位	修士（看護学）				
学歴	2010年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科、2020年埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科博士前期課程				
経歴	2010年日本赤十字社医療センター看護師、16年株式会社MICメディカル臨床開発モニター、17年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助手				
所属学会（役職）	日本看護科学学会、日本看護学教育学会、ニューロサイエンス看護学会、SPU学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
2						
3						
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
2						
3						
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	高次脳機能障害患者の診断に至るまでの期間における医療従事者の支援	共同	第7回ニューロサイエンス看護学会、札幌	○東口晴菜、山口乃生子、朝日雅也	2020.3	
2						
3						
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
2						
3						
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間		
1	該当なし					
2						
3						

3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学Ⅲ		1	クリティカルケア概論を担当した。学習内容をイメージ化できるように授業内に動画を取り入れ実施した。
2	外科学		3	授業が円滑に進むよう必要物品の準備や授業補助を実施した。
3	成人看護学Ⅰ		8	クリッカーを使用したTBL授業が円滑に進むよう準備や補助を行った。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学Ⅱ		4	演習担当補助として参加した。担当者が円滑に授業を進められるようサポートをした。
2	成人看護学Ⅲ		12	技術演習担当として学生の理解度を汲みながら、演習の進捗を調整するよう工夫した。また、PBLテュートリアルではチューターとして2つのグループに参加し、学生自身が自ら学びグループディスカッションが活発となるようサポートをした。
3	成人看護学Ⅳ		10	演習担当として参加した。学生が自主的に参加できるよう支援した。
4	臨床実践看護		14	演習担当(補助)として参加した。担当者が円滑に授業を進められるようサポートをした。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学実習Ⅰ		2019.5-2019.6	3年次生を対象とし、計8週間実習指導を行った。結果として、指導学生全員が療養支援の基礎的能力を養うという学習目標を達成できた。
2	総合実習		2019.7	個々の学習到達度や課題に合わせた指導を実施した。また、次年度より臨床看護師となる学生であったため、自己が大切にしている考え（看護観）について考えを深められるよう関わりをもった。
3	成人看護学実習Ⅲ		学内実習：15コマ	学内実習担当として、災害時を想定し必要な知識・技術を体験できるよう支援した。
4	成人看護学実習Ⅲ		2019.9.5	見学実習を引率し、安全に配慮しながら学べるよう調整した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1			主指導 名	副指導 名
2			主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 名
3			主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
2				
3				
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	エデュケーションナース研修	鈴木玲子教授科研	中堅看護師の教育力を高めるためには	2020.2
2				
3				

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	該当なし			
2				
3				
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
2				
3				
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
2				
3				
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	埼玉県立大学創設20周年記念事業実行委員企画部会卒業生紹介冊子作成プロジェクトメンバーとして、卒業生紹介冊子の編集作業を行った。		2018.3-2019.5
2	全学的委員会及びセンター業務等	埼玉県立大学創設20周年記念事業ダレデモダンス当日準備・運営		2019.10
3	学科等における委員会等	看護学科カリキュラム運営検討会 補佐		2019.4-2020.3
4	学生支援	オープンキャンパス看護学科ブース準備		2019.8
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				